

# 生命科学・医学系研究実施のお知らせ

東京慈恵会医科大学倫理委員会の審査を受け、以下の研究を実施しております。

本研究に関する内容の詳細等、お知りになりたい方は下記【問い合わせ先】までご連絡ください。なお、試料・情報が本研究に用いられることについて、研究の対象となる方（もしくは代理人の方）にご了承いただけない場合は研究対象から除外いたしますので、下記【問い合わせ先】までお申し出ください。

<b>【研究課題名】</b>	人工膝関節置換術施行患者における中枢性感作と臨床成績との関連に関する後ろ向き観察研究	
1. 研究の目的と方法	人工膝関節置換術は、膝の痛みを軽くし、歩行機能を改善するために行われる治療ですが、手術後も痛みや活動性、満足度に個人差がみられます。近年、痛みに対する神経の反応が過敏になっている状態である「中枢性感作」が、手術後の痛みや満足度に関係する可能性が報告されています。本研究では、人工膝関節置換術を受けた患者さんを対象に、診療録に記録されている中枢性感作の評価、痛み、膝関節機能、満足度などの情報を用いて、中枢性感作と術前・術後の臨床成績との関連を検討します。本研究により、今後の術前説明、疼痛管理、リハビリテーション方針の検討に役立つ情報が得られる可能性があります。	
2. 研究期間	倫理委員会承認日～2028年3月31日まで、研究の実施を予定しています。	
3. 対象となる方等	東京慈恵会医科大学附属柏病院で2024年1月1日～2026年3月31日までの間に人工膝関節置換術を受けた方。	
4. 研究に利用する試料・情報について	(1) 試料の種類	試料は使用しません。
	(2) 試料の取得の方法	試料は使用しないため、該当しません。
	(3) 情報の種類	研究対象者の基本情報：生年月、性別、既往歴、身長、体重、投薬内容 疾患情報：疾患名、手術名、治療内容 血液検査結果：肝機能、腎機能、電解質、炎症値 画像検査所見：X線（膝関節、下肢全長）、CT（股関節～足関節、下肢の変形の程度） 術前および術後 Central Sensitization Inventory score (CSI) 術前および術後 2011 Knee Society Score (KSS)：症状、満足度、活動性 術前および術後疼痛評価：平地歩行時、階段昇降時
	(4) 情報の取得の方法	診療録から診療時のデータを収集します。
5. 研究の実施体制	あなたの試料・情報は、以下の研究者が研究のために利用します。 試料・情報は、(3)の管理責任者が責任をもって、保管・管理します。	
(1) 当施設の 研究責任者 または研究 代表者	研究機関名	東京慈恵会医科大学 整形外科学講座
	氏名	斎藤 充
(2) 当施設の長	東京慈恵会医科大学 学長 松藤千弥	

	(3) 当施設の試料・情報の管理責任者	(1) の研究責任者と同じ
	(4) 共同で研究を実施する施設とその責任者	この研究では共同で研究を実施する機関はありません。
6. 試料・情報を他機関とやり取りすることについて	この研究では、外部の機関と試料・情報をやり取りすることはありません。 情報の利用開始予定日：2026年7月頃～	
<b>【問い合わせ先】</b>	<p>機関名：東京慈恵会医科大学 整形外科学講座  研究責任者：教授 齋藤 充（さいとう みつる）  窓口担当者：助教 片山 翔太（かたやま しょうた）  電話番号：03-3433-1111（内線 3441）  対応時間：平日 9：00 ～ 17：00</p> <p>機関名：柏病院 整形外科  窓口担当者：木島 永二（きじま えいじ）  電話番号：04-7164-1111（内線：2183）  対応時間：平日 9：00 ～ 17：00</p>	

※利用する情報等からは、お名前、住所、電話番号、カルテ番号など、個人を特定できる情報は削除いたします。  
研究成果を学会や論文で発表する際も個人が特定できる情報は利用いたしません。